

会 議 録

1 会議名

平成29年度 第15回高田区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

- (1) 地域活動支援事業審査・採択の基本的なルールについて(公開)
- (2) 自主的審議事項 高田公園周辺の雨水排水対策について (公開)
- (3) 編集委員について (公開)

3 開催日時

平成30年3月19日(月) 午後6時28分から午後7時6分まで

4 開催場所

高田公園オーレンプラザ 会議室

5 傍聴人の数

0人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く）氏名（敬称略）

- ・ 委 員：西山要耕（会長）、高野恒男（副会長）、
青山捷一、飯塚よし子、浦壁澄子、大滝利彦、小川善司、北川 拓、
小竹 潤、小林徳蔵、澁市 徹、杉本敏宏、高橋浩輔、松矢孝一、
宮崎 陽、山中洋子、山本信義、吉田隆雄
- ・ 事務局：南部まちづくりセンター 佐藤センター長、榎島係長、小林主事

8 発言の内容

【榎島係長】

- ・ 吉田副会長、佐藤委員を除く18名の出席があり、上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告
- ・ 同条例第8条1項の規定により、議長は会長が務めることを報告

【西山会長】

- ・会議の開会を宣言
- ・会議録の確認：高野副会長、高橋委員

次第2「議題等の確認」について、事務局に説明を求める。

【佐藤センター長】

資料により説明。

【西山会長】

「議題等の確認」について、質疑を求めるがなし。

—地域活動支援事業審査・採択の基本的なルールについて—

【西山会長】

次第3報告(1)「地域活動支援事業審査・採択の基本的なルールについて」、事務局に説明を求める。

【榎島係長】

資料No.1により説明。

【西山会長】

事務局の説明について、質疑を求める。

【杉本委員】

今の説明ではないが、これはもう印刷は終わってしまったのか。

【榎島係長】

印刷は終わっている。

【杉本委員】

終わっているのなら今年は仕方がないが、実は高土町3丁目というのがある。

【榎島係長】

1 ページ目表紙の下、高田区の範囲で町内会名として高土町2丁目だが、高土町2丁目と3丁目で2丁目町内会ということである。

【杉本委員】

町内会名でいくとそうなのだが、その前の参考と書いてあるところは高田区の範囲となっている。そうすると、知らない人を見ると3丁目が抜けてしまうので、そこ

は町内会名といっても市に届け出ている、私のところだったら東本町5丁目町内会と届けているのだが、そうではないところもあるわけだから、ちょっと考えてみてもらった方がよいかと思う。

このやり方でいくと、例えば新光町とか木田とか春日野とか、あの辺は町内みんな一緒になって一つの大きな町内会になっている。そういうところは何丁目というのは何もなくて、木田町内会みたいなことになってしまうと、ちょっとうまくないのではないか。そんな感じを受けた。

【榎島係長】

指摘については、事務局で検討したいと思う。

【杉本委員】

要望する。

【西山会長】

他に質疑を求めるがなし。

12日には多くの委員に参加してもらい、説明会を実施した。欠席された方もいるので、私からそこで出された意見を何件か紹介させてもらうがよいか。

まず、募集期間が4月1日から4月27日ということで短いのではないかという、もう少し長く期間がほしいという意見が出たが、事務局では3月の今の時点で相談を受けているということで返答し、了承してもらった。

一部の方からは、6月に最終決定して皆さんに通知するが、もう少し早くならないかという指摘もあった。

あと、審査採択の中で、文章だけではなかなか意見が伝わりづらいので、ヒアリングを実施できないかという話をもらった。こちらからは、審査採択をどのような手順で実施するかは、委員で話し合った結果であり、高田区はこういう形で審査採択をさせてもらうということを、改めて説明したところ、一応了承してもらった。

あと一点、各提案団体に対しての質問票について、高田区は質問票という形で、質問があったら各提案団体に質問をするということになっているが、できれば簡潔に分かりやすい内容で質問をしてもらいたいという意見も出ている。それは私もそうだし、委員の方にも伝えるということで了承をもらった。

あと、5名以上で構成する団体ではなく、個人では駄目かという意見もあったが、

地域活動支援事業の趣旨等を話して、その点については了承してもらった。

例年はほとんど質問がないのだが、今年は多くの団体の方から来てもらい、いろいろな質問があったので報告する。

また、どうしても問題がある場合には、検討させてもらいたいということを委員に話しておく。

もう一点、実績報告のときに会計責任者の署名をすることが必要なのかという質問が出たが、その趣旨を説明し、来年度は実施させてもらうということで返答した。

簡単ではあるが、説明会の主な内容について話した。必要があれば事務局に確認してもらえればと思う。

—自主的審議事項 高田公園周辺の雨水排水対策について—

【西山会長】

次第4 議題(1)「自主的審議事項 高田公園周辺の雨水排水対策について」に入る。

先月の会議では、事前に意見書素案を委員へ送付し意見を求め、その結果をここで審議することとした。

そこで、正副会長の意見書素案を送ったところ、参考資料のとおり意見が提出された。

これを踏まえ、正副会長にて修正を加えたものを改めて資料No.2のとおり送付した。

意見書案の内容に入る前に、この件について市長へ意見書を提出するかどうかに
ついて採決することでよいかを諮り、委員全員の了承を得る。

今回、自主審議をしてきた高田公園周辺の雨水排水対策について、上越市長に高田
区地域協議会として意見書を提出した方がよいと思われる方、提出しなくてもよい
と思われる方で採決する。

※採決 提出した方がよい 17名(会長を除く全員)

全員提出した方がよいなので、提出することに決する。

意見書の内容についての審議に入ることを諮り、委員全員の了承を得る。

それでは、意見書案を皆さんに提示したが、ここを直した方がよいとか、このままでよいとか、皆さんいろいろと意見があると思う。

意見書案について、意見を求めるがなし。

意見がないようであれば、ここに明日の日付、3月20日付で、提出することを諮り、委員全員の了承を得る。

—編集委員について—

【西山会長】

次第4議題（2）「編集委員について」に入る。

2年前委員に就任した際、地域協議会だよりの編集委員については任期2年とし、3名を選び、これで2年間勤めてもらうということで皆さんにお願いした。今期は山本委員、小竹委員と正副会長からは私が入らせてもらった。

現在の編集委員は今年4月28日で前半2年の任期が終了となる。委員の任期の後半2年間の編集委員3名をまた皆さんの中から選んでもらいたい。

編集委員の選任に入る。

選任方法について意見を求めるがなし。

こちらで進めてよいかについて諮り、委員全員の了承を得る。

それでは前回もまず、やってもらえる方の立候補というか、引き受けてもらえる方を募らせてもらったが、今回も同様に募らせてもらいたいと思う。

あと2年間、たよりの編集委員をやってもらえるという方の挙手を求めるがなし。

いないようであれば正副会長で話をして、次回の協議会するときにはまだ前期の任期があるので、それまでに何名かに当たらせてもらって、了承してもらえるようであれば3名に受けてもらうことについて諮り、委員全員の了承を得る。

時間もあるので、推薦をしてもらってもよいが。では、編集委員の選任については正副会長に一任することについて諮り、委員全員の了承を得る。

—事務連絡—

【西山会長】

「事務連絡」について、事務局に説明を求める。

【佐藤センター長】

本日、配布した高田区地域協議会による検証結果への回答について、平成29年度地域活動支援事業実績報告の検証の中で回答を求めたものがあつたが、回答が届いたので配布した。

- ・ 協議会等日程 4月16日（月）午後6時30分～ 高田公園オーレンプラザ
- 5月21日（月）午後6時30分～ 高田公園オーレンプラザ
- 6月18日（月）午後6時30分～ 高田公園オーレンプラザ

・ 配布資料

地域活動フォーラム資料

高田公園オーレンプラザ利用者駐車許可証

ウィズじょうえつからのおたより

【西山会長】

事務局の説明について、質疑を求める。

【松矢委員】

来月の予定が4月16日、この場所だという説明があつた。許可証ももらっているが、花見で相当混むと思う。駐車場を確保していても途中の道路がものすごく混むと思う。

それで、この日は場所を変えて福祉交流プラザにしたらどうか。相当混むと思う。

【榎島係長】

今、会議室の空き状況が確認できないので、空いていれば福祉交流プラザで開催ということでよければ、明日すぐに確認したいと思うがよいか。

【松矢委員】

途中がものすごく混むと思う。

【西山会長】

今、松矢委員から、花見で混むということで、できたら会場を来月だけ福祉交流プラザにしたらどうかという提案があつたが、皆さん、いかがか。

ただし、会場が空いていなければ仕方がない。空いていればそちらの方へ移動した

らどうかという意見だが、どうしてもここでやりたいという方がいるか意見を求めるがなし。

では、事務局で確認し、日程的に会場が取れるようであれば、改めて連絡するということでよいかについて諮り、委員全員の了承を得る。

【榎島係長】

それを伝える時期だが、4月上旬に皆さんに案内を送る際に、どちらか分かるように送るということでよいか。

【西山会長】

伝える時期は、4月上旬でよいかについて諮り、委員全員の了承を得る。

【高野副会長】

まだ時間があるので、ここで編集委員を決めたらどうか。後で一任といっても時間がかかるので。それか会長一任にするとか、いろいろ方法があると思うが、ここに皆さんがいるので、決めたらどうか。

【西山会長】

今、高野副会長からそういう意見があったが。

【高野副会長】

時間があるのでどうでしょうか。

【西山会長】

いかがか。

【高野副会長】

一任というとなんか説明しなければいけないので。

【大滝委員】

今、編集委員ということで、先般3名、2年間やってもらったが、実質やる業務と時間がどれくらいかかるのか教えてほしい。

【榎島係長】

地域協議会だよりを年4回発行ということで、編集委員の皆さんには、まず紙面割を事務局が案として考える。そちらを見てもらい、指摘またはこれでよいという返事をもらう。そして事務局で一通り原稿案を書き、再度委員に見ていただく。そこで指摘またはこれでよいという返事をもらっている。これを年4回している。

【大滝委員】

了解した。

【松矢委員】

提案だが、これで3期目である。1期、2期の人はずっとやっている。今回初めて委員になった方からやってもらったらどうか。勉強のために。

【西山会長】

今、松矢委員からそのような発言があったがいかがか。そんなに皆さんの負担になるような内容ではない。事務局にも手伝っていただけるので、ものすごく負担という形にはならない。文章の訂正部分をチェックしていただくなど、基本的には事務局である程度文章を作ってもらって、それが良いか悪いかを編集委員に全部チェックしてもらおうという内容で、何回も集まって編集会議をするというようなものではない。どなたでもお願いできる内容である。今、松矢委員からもあったが、今期入られた方でもう2年間だけそれをやってもらおうという意見もあったので、新しい方どうでしょうか。もう2年たっているのに、新しい方という言い方もすごく失礼なのだが。

高橋委員、いかがか。

【高橋委員】

来ましたね。やらせていただく。

【西山会長】

ありがとうございます。

あと一名、どなたか。3名で一応私も入る。正副会長から誰か入らなくてはいけないと思うので、私が入る。高橋委員と私とあともう一人。

吉田隆雄委員、いかがか。

【吉田隆雄委員】

山中委員、やってもらえないか。

【西山会長】

山中委員いかがか。

【宮崎委員】

女性一人。お願いしたい。

【西山会長】

澁市委員いかがか。

【澁市委員】

いや、女性という話になれば。

【西山会長】

飯塚委員いかがか。

【飯塚委員】

いいですよ。

【西山会長】

ありがとうございます。

では、編集委員は私が入り、飯塚委員と高橋委員にやってもらえるということで、よろしく願います。

そのかわり、編集委員から原稿をお願いしたいということになったら、断らないで引き受けてもらいたい。明日までに書くということはないので、よろしく願います。

他に質疑を求める。

【杉本委員】

今日は非常に早く終わってしまって、どうしたものかと思って考えた。別に今日やる話ではないのだが、例の医療センター病院の話がかなりいろいろ進んでいる。5月になると地域活動支援事業の話がいっぱい入ってくるから、4月の会議あたりで現状どうなっているのかを教えてもらう必要があるのではないかと思うのだが、これがひとつ。

それからもうひとつは雁木の話で、補助金の話は意見書を出したのだが、あの時の話で、雁木を本気で残すのであればどうするのかというのを市へ問いただすことが必要ではないかという話があったと思う。それもずっと気にはなっていたのだが、ここまで来てしまった。

地域活動支援事業を抜かすと、少し余裕がありそうな気がするので、その辺のところをちょっと配慮してもらえるとよいと思った。

【西山会長】

今、杉本委員から説明があったが、センター病院のことについて情報はるか。

【榎島係長】

センター病院については、事務局も担当課からその後の経過については聞いていない。新聞で読む限りの情報しか承知していない。それについては担当課に確認したうえで、正副会長と協議させてもらいたい。

【青山委員】

このあいだ、市民プラザの策定委員会を傍聴してきた。座長は現状で改築、院長と副院長は新しいところへ移転した方が従業員のモチベーションが上がるということだった。現状で建設の場合、経費を全部計算すると、移転するより10億円減になると。ただし、移転した場合は、開院まで約半年から一年延長するだろうという話で終わった。院長の移りたいという気持ちはちょっとあの雰囲気からいったらかすれていたなど。

私のニュアンスとしたら現状で改築になるのではなかろうかということと、その前にいずみ幼稚園で15町内の町内会長主催の説明会の中、いろいろな問題が出た中で、最後に、ある方が現状から移るようであれば市長のリコール運動を起こさなければいけないという話まで出ていたのが、だいたい今の経過だと思う。

【松矢委員】

けどこれは、私も新聞上でしか見てないが、並記ですよ。

【青山委員】

ええ。

【松矢委員】

それを市長へ出しているんですよ。だから最終的に市長がどちらを取るかということですよ。

【青山委員】

そういう問題である。

それと女性の委員から、新幹線駅から病院まで3分が売りではないかと。それなのに現在・・・。

【西山会長】

すみません。今の地域医療センター病院の件は、ちょっと私どもで預らせていただいて。ここでどうだったとか、ああだったという話をしても。

【松矢委員】

別に正規の会議ではない。雑談をしているのだから。

【西山会長】

私どもは一応、現状でお願いしますと意見書を出した。あとは市長判断になっているようなので、その確認を含めて、担当課とこちらの方で話をさせていただいて、また担当課からそのうち説明に来られると思うので、その部分も含めてはっきりさせていきたいと思っている。これを正副会長の方に任せてもらうことを諮り、委員全員の了承を得る。

もう一点出ていた雁木の件は、意見書への回答の時の会議で、町内会長会議が終わったあとにその報告も含めて一度話に来るという話になっていたかと思うが、まだ来てもらっていない。その話を聞いてから、今度は観光面などを含めた雁木の議論をするかどうかを決めるということで。今回は、制度についてまずは話し合っ意見書を出すか出さないかということで話し合いを進めたと思う。そちらの方も、今、杉本委員から話があったが、こちらで確認をしようと思う。まだ資料がまとまっていないのかもしれないが、口頭でもよいので報告に来ることができるのか、問い合わせることについて諮り、委員全員の了承を得る。

杉本委員の意見は正副会長で預かり対応させてもらうことについて諮り、委員全員の了承を得る。

他に質疑を求めるがなし。

- ・ 会議の閉会を宣言

9 問合せ先

自治・市民環境部 自治・地域振興課 南部まちづくりセンター

TEL: 0 2 5-5 2 2-8 8 3 1 (直通)

E-mail: nanbu-machi@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料もあわせて御覧ください。